



ひがし野

教育目標
 真理(まこと)を求める生徒
 情操(こころ)を深める生徒
 身体(からだ)を鍛える生徒

高め合い 磨き合い 感動し合い
 「愛」いっぱい真岡東中

令和3年



12月号

襷につなぐ思い ～令和3年度校内駅伝フェスティバル～

12月2日(木)に、東中三大行事の最後を飾る駅伝フェスティバルを実施いたしました。晴天に恵まれ、生徒たちはクラスのために必死に走っていました。走る姿、そして汗が夕日に輝き、生徒たちが光り輝くフェスティバルとなりました。長距離はそれだけで辛い種目です。苦手としている生徒も少なくないはずですが、それでも、体育の時間だけでなく昼休みや放課後まで自主的に練習する背中が、「忘己利他」の精神を教えてくださいましたように思います。各クラスの襷につないだ生徒一人ひとりの思いは、確実に学級の団結力を高め、生涯忘れることのない絆に成長したことと思います。

そして、保護者の皆様にも、立哨指導や給水にご協力いただきありがとうございます。また、多くの保護者の皆様のご声援も生徒たちの力になりました。生徒も、教員も、そして保護者も一つになっていると感じた駅伝フェスティバルでした。



中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越大会

祝！全国大会出場

12月5日(日)に「中学生創造ものづくり教育フェア関東甲信越大会(通称：ロボットコンテスト)」が、リモート対戦の形式で芳賀中学校で行われました。技術科を担当する齋藤教諭は、前任校でもロボットコンテストの指導で数々の実績を残しており、本校でも希望者を募り、休日等を利用してロボット製作の指導にあたりました。基礎部門で出場したチームが優勝。応用・発展部門で出場したチームが準優勝し、それぞれ全国大会の出場権を獲得しました。計測・制御部門に出場したチームは、残念にも敗退してしまいましたが、性能の高いロボットで精一杯競技しました。

全国大会は、1月22日(土)にリモートで行われる予定です。

特設ロボコン研究会の全国大会での活躍を期待しています。



関東中学校駅伝競走大会・全国中学校駅伝競走大会

初出場9位

12月5日(日)に、関東中学校駅伝競走大会が、栃木県・那須野が原公園で開催され、真岡東中女子チームが見事、5位入賞を果たしました。関東各都県の予選会を勝ち抜いた強豪が集まる大会でしたが、序盤から先頭争いをし、夏から続けてきた厳しい練習の成果を発揮してくれました。

そして、12月19日(日)には、滋賀県・希望ヶ丘運動公園で、全国中学校駅伝競走大会が行われました。選手団は、16日(木)から滋賀県入りをして、コースを試走して調整しました。全国大会のコースは、芝生でこれまでのロードとは環境が大きく異なります。そのため、関東大会後は、真岡市にある「東都栃木カントリー倶楽部」を練習会場にお借りして、芝生での練習に励んできました。快く練習会場を提供して下さいました東都栃木カントリー倶楽部様には、感謝しております。

大会当日は、前日からの雪で走路は荒れており、加えて強風の中での難しいレースとなりました。1区からいい流れを作り、全選手が持っている力を出し切る「魂の走り」を見せてくれました。9位という素晴らしい結果でしたが、選手たちは目の前に届きそうだった8位入賞を逃した悔しい涙を流していました。

5ヶ月にわたる厳しい練習を乗り越えてきた特設駅伝部の生徒の努力に、心からの敬意と感謝の意を表したいと思います。



学校評価、大変お世話になりました。

今年度からタブレットを使用した学校評価をお願いしましたところ、お忙しいにもかかわらず、保護者の方々にご回答いただき、感謝申し上げます。集計結果および分析等は、3学期に書面にてお知らせいたします。いただきましたご意見は、たとえ少数であっても真摯に受け止め、今後に向けて検討させていただきます。